

## 2019 年度 がん看護研修Ⅲ 研修計画書

名古屋大学医学部附属病院

研修目的	がん患者に対する看護の質を高めるため、専門的な臨床実践能力を育成する。
一般目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. がん患者の QOL 向上に向けて、専門的な知識に基づいた看護を実践できる。</li> <li>2. 臨地実習を通して理論的知識と実践の統合を図ることができる。</li> </ol>
行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. がん患者の身体的・心理的・社会的・スピリチュアルな状況を包括的にアセスメントすることができる。</li> <li>2. 包括的なアセスメントに基づいて、患者と状況にあった看護援助の計画・実施・評価ができる。</li> <li>3. がんに伴う症状に対して、科学的根拠に基づいた症状緩和の援助ができる。</li> <li>4. 患者・家族に対してがんと共生を支えるためのセルフケア支援ができる。</li> <li>5. がん患者・家族に意思決定に必要な情報提供や場の設定ができる。</li> <li>6. がん患者の個別的なニーズに対応するために多職種と連携できる。</li> <li>7. 事例を通して、実践した看護を理論的知識に基づいて考察し、まとめることができる。</li> </ol>
対象者	<p>以下の要件に全て該当する看護師</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. がん医療に携わる看護師で実務経験 4 年以上かつがん看護領域の実務経験 3 年以上</li> <li>2. ラダーレベルⅢ以上</li> <li>3. がん看護研修Ⅱ緩和ケア又はがん化学療法看護コース修了者(今年度、受講予定者も可)</li> <li>4. 研修期間全ての受講が可能</li> </ol>
募集人数	4 名程度
研修日時	<p>2020 年 1 月 30 日(木)～2 月 12 日(水) 8:30-17:15 2 週間 (講義 2 日間、実習 7 日間)</p> <p>2020 年 3 月 13 日 (金) 午後 0.5 日 (ケースレポート発表)</p>
場所	<p>講義：名古屋大学医学部附属病院 外来棟 4 階会議室</p> <p>実習：婦人科/産科病棟、消化器外科病棟、呼吸器内科/外科病棟、外来化学療法室</p>
講師	がん看護専門看護師、がん看護領域の認定看護師、名古屋大学大学院教員、医師など
研修方法	講義・グループワーク・臨地実習・ケースレポート発表
事前準備	<p>実習・研修に関する誓約書、抗体検査カード、電子カルテ利用誓約書、看護師免許証コピーの事前提出 (書類は受講決定後に送付)</p> <p>実習開始日までに損害賠償保険 (看護協会の看護職賠償責任保険など) に必ず加入</p>
研修前課題	配布資料 (受講決定後に送付) を研修前までに読んでおく。
研修後課題	実習中に 1 事例以上のがん患者を受け持ち、ケースレポートにまとめて提出する。
修了要件	講義・実習とも 80%以上の出席、実習記録とケースレポートの提出
受講決定	受講の可否を 2019 年 10 月下旬頃、各施設の看護部 (局) 長宛に通知する。
受講料	14,000 円 (実習費として 1 日あたり 2,000 円×7 日) (税別)